

ちよつと大げさかなあ

意外だった、百九十歩もある。

おとつい 測った時、例の道は百五十歩、
今日は いつもの道で、百九十歩。

少し、暗くて さびしい道だが、
故に、明日から 通学路を変える事にする。
めしを食べ、しばらくして、すぐ床に入る。

夜、雨が強い。

僕の部屋の屋根は 瓦じゃないから
雨の打つ音が 大きい。
部屋中に 響く。

ふとんの中に 頭を突っ込み、
耳をおさえる。

ちよつと 大げさかな。
おさえても、あまり 変わらんかった。

まあ それ程 強い雨だった。

雪でなくて、うれしくない。
京太は スキー楽しんでるかな。

向こうは 雪だろう。
明日の朝に となると 雪になっているかな。
気が遠くなる。
眠い。